



さが

第 八二 号

平成 二六 年
西暦 二〇一四年
孟蘭盆七月号

曹洞宗 東運寺

京都市伏見区淀新町六一八一
TEL 〇七五-六三一-二二七二
FAX 六三一-五七二五
E-MAIL sanga@tounji.net

来年（平成二十七年）から十年間かけて、横浜にある曹洞宗大本山總持寺において、初代住職瑩山（けいざん）禅師と二世住職峨山（がさん）禅師の大遠忌が行われます。

五十年に一度ある、本山の大事業です。



開山・瑩山禅師

文永元（一二六四）年

〜正中二（一三二五）年



二世・峨山禅師

建治二（一二七六）年

〜貞治五（一三六六）年



お二人とも、今から七百年ほど昔、鎌倉時代から室町時代にかけて生きた人。今にいたる曹洞宗教団の、基礎を築かれた方です。

その発展の拠点となったのが大本山總持寺でした。もとは石川県能登半島に建てられたのですが、明治に入って横浜市鶴見区に移転されました。大都市での布教を目標としたものと考えられます。

現在の總持寺は曹洞宗の大本山というだけではありません。たとえば先の東日本大震災では、おおぜいの帰宅困難な方々も受け入れを行っていました。また、今後の大規模災害を見据え、神奈川県警と協定を結ぶなど、まさに開かれた大本山を目指しています。

平成三十二年には東京オリンピックも開催され、日本が注目されます。首都圏にある總持寺は、その時代の流れの中、禅の伝統にのっとった存在感を示してくれるものと思います。これから「さが」でも、總持寺やお二人のことをご紹介していく予定です。

七月八日

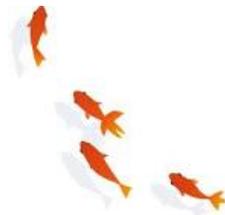
「お盆の施食会」の日です

いよいよ今年もお盆がやってきます。

お寺でのお盆法要「施食会（せじきえ）」は、例年とおなじく、午前十時より始まります。

今までは、ご法話が一時間ほどあって続いていたの法要でしたが、今年からは、ご法話が三十分になりました。十時からご法話、十時半くらいから法要になります。およそ十一時半には終わる予定です。涼しいうちに、どうぞお参り下さいませ。

「棚経」のご案内



八月に入りますと、お盆のお参り「棚経」に回り始めます。

お伺いするお宅様宛てには、

「日時のご案内」を同封しております。

ご確認どうかよろしくお願いいたします。

なお、「淀のみなさま」は、いつもと変わらない日時でお伺いさせていただける予定です。

☆「団参」へのお誘い☆

今年も四国、徳島県への旅です。

白鳳年間（六五〇年ころ）の創建と伝えられ、「阿波の法隆寺」とも呼ばれる丈六寺さまへの参拝や、祖谷溪観光にまいります。

日時 11月13日（木）～14日（金）
参加費 二八〇〇円
宿泊 湯本新祖谷温泉「ホテルかずら橋」

みなさまのご参加をお待ち申し上げます。



今夏はエルニーニョ現象の影響か、冷夏の予想もされているようです。

しかし、それも「北冷西暑」という条件付き。関西の夏は、いつものように体温に迫る気温が見られるのでしょうか。

くれぐれも水分補給に気を配り、熱中症に気をつけてお過ごし下さい。



↑ホームページこちらからも

東運寺ホームページは→

京都 東運寺

検索